

# メンタルケア検定<sup>®</sup>

3級試験のための講習を、当日午前中 試験会場にて行います。

試験は3択方式です。

## < 問題例 >

**例題1** メンタルケアを行うには国家資格が必要ですか。

1. 日本では臨床心理士のみがメンタルケアの国家資格として認められている。
2. 日本においてはメンタルケアの専門家としての国家資格はない。  
メンタルケアを教育・養成をしている団体や運営会社の認定資格である。
3. 日本においては、国の基準に沿った認定を満たしている者のみとなっており、認定資格も国家資格と同様の扱いとなっていて、大学の専門課程を卒業することが義務づけられている。

**例題2** 心の悩みは外見で誰が見ても判断出来るものでしょうか。

1. 悩みの多くは一般的な外傷と同じように、外から見て誰でもその状態を理解することが出来る。また悩みが解消されたと判断することも判断しやすい。そのためメンタルケアの仕方は分かり易い。
2. 悩みは外見では分からないため、相談者自身の声よりもメンタルケアを行う人の直観力による判断によって決めるものである。問題が解消された時も同じである。
3. 悩みは人によっても異なるし、メンタルケアによってどれだけ相手の悩みが軽減されたかを知ることは外見では出来ない。相談者が癒されることにより悩みの解消が出来たとすることが基準でしかない難しさがある。